

授業改善シート〔国語〕

校番(18) 福山市立 山野 中学校

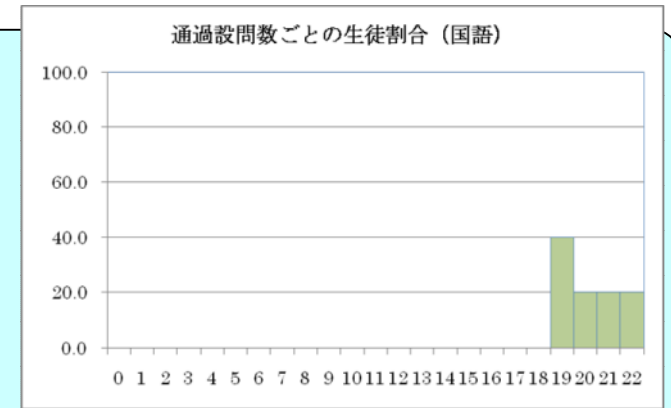
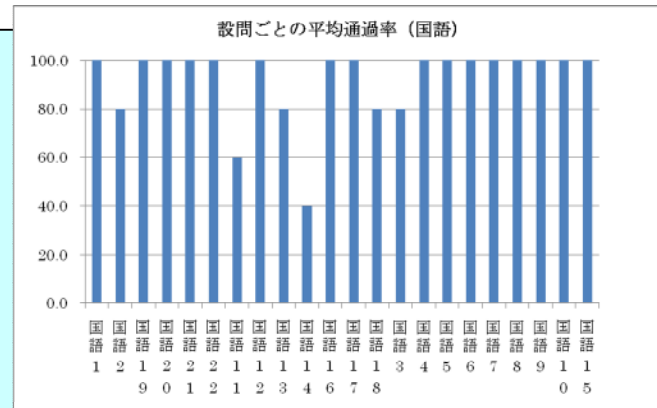
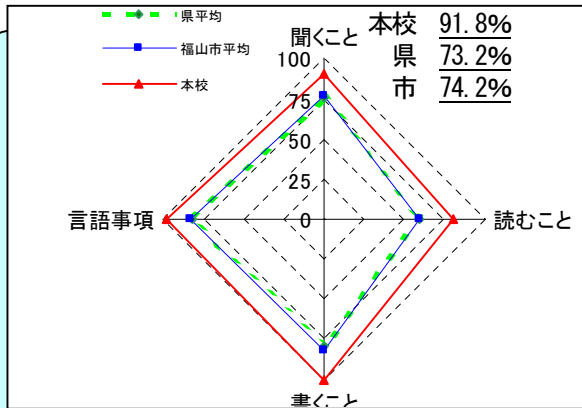
昨年度課題

- ①心情を読み取る力、意見の根拠を読み取る力に課題がある。
- ②小学校段階の漢字の読み書きに課題がある。
- ③主述のはっきりした文を書く力、接続語の理解、同音異義語の区別に課題がある。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①漢字ドリル、辞書を活用した指導をする。
- ②新聞記事などを活用し、主述のはっきりした文、筋の通った文を書く指導をする。
- ③ポイントになる言葉を比較したり、丁寧に読んだりすることで言葉の意味を文脈の中でとらえる指導をする。《本年度の目標値 読み書きの設問の平均通過率80%以上、記述の設問の正答率70%以上》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎正確に聞き取り、必要な情報を整理して説明すること（聞き取り問題）に課題。
問一の2 正答 地域でとれる食材が工夫して用いられている点。
誤答 地域でとれる食材が用いられている点。
- ◎登場人物の心情を読み取ることに課題。正答率40%
問三の3(3) 正答 自分の居場所がないという不安
誤答(例) 違う場所にいることへの不安
- ◎接続語の理解に課題。正答率60%

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業・家庭学習）

- 【国語科】
 - ①聞き取りテストを授業中に行い、聞き取りの活動に慣れさせる。また、解説を行うと同時に生徒自身にも発表をさせ、お互いの考え方の長所を取り入れさせる。
 - ②物語の読み取りの指導を行う際、登場人物の心情が表れる箇所を明確にとらえさせ、その叙述に即して心情を考えられるよう指導する。その際、全体で意見を交流し、考えを深め合う工夫を行う。
- 【全校・他教科等】
 - ①年間30冊以上の読書をする。
 - ②ことばの教育の充実、「ひろしま学びのサイクル」を活用した授業改善をする。

取組みの検証

- 時期 年度末3月時
- 方法 福山市調査問題
- 目標値 通過率80%以上

来年度の目標値

- 県平均を10%程度上回る。

昨年度課題

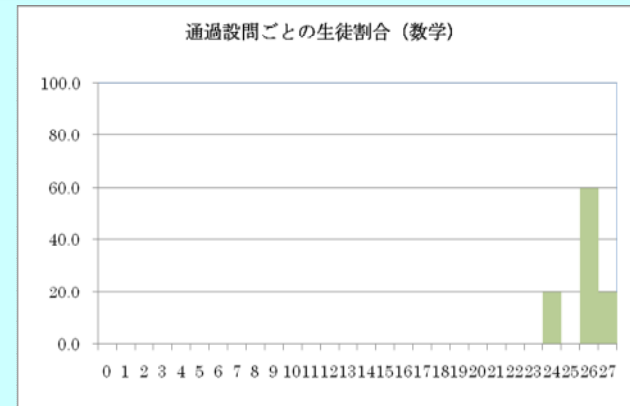
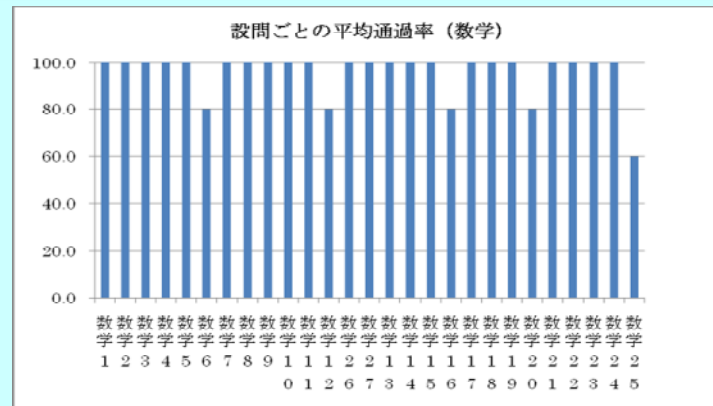
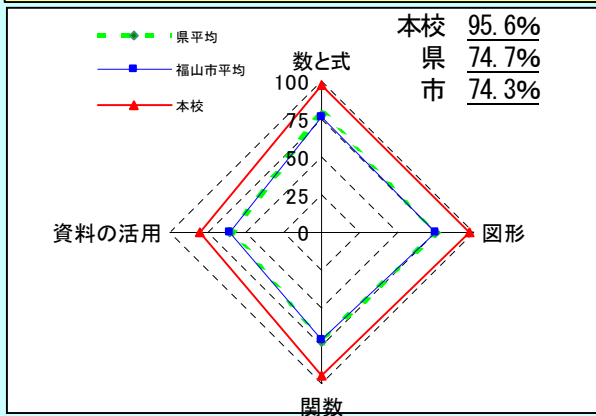
- ①相対度数の意味を理解する。
- ②扇形の面積，円錐の体積を求める。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①度数分布表，ヒストグラムなどをつくる中で，用語や計算方法等の理解を深めた。
- ②扇形，円錐等の指導では，画用紙や容器で水量を量る等の操作や実験を行った。

《本年度の目標値 県平均を10%以上上回る。》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎資料の活用：相対度数の意味を理解することに課題がある。
8(2) 正答 0.3 誤答 27, 4.5
- ◎一次方程式：具体的な事象から数量関係を関数で表すことができる。
3(2) 正答 $2x + 5 = 3x$
誤答 $2x + 5 = 3(x + 5)$

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業・家庭学習）

- 【数学科】
 - ①度数分布表・ヒストグラム等を活用し，より分かりやすく数学的用语や計算方法を理解させる。
 - ②事象の中から正しく数量関係をつかむために表や図を活用させる。さらに，論理的な考えができるよう発表の場面等で指導する。
- 【全校・他教科等】
 - ①年間30冊以上の読書をする。
 - ②ことばの教育の充実，「ひろしま学びのサイクル」を活用した授業改善をする。

取組みの検証

- 時期 単元終了，3月
- 方法 単元テスト，福山市調査問題
- 目標値 80%

来年度の目標値

- 県平均を10%程度上回る。

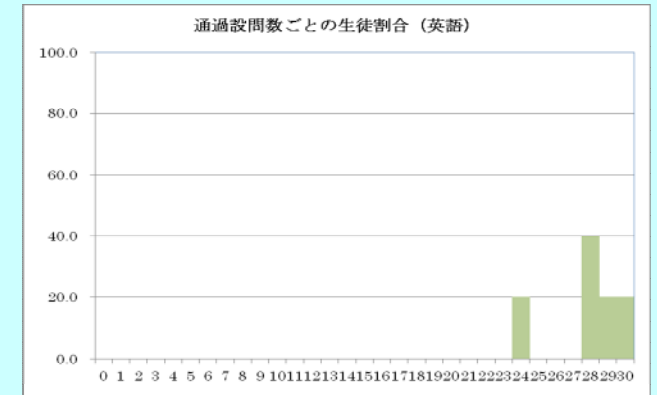
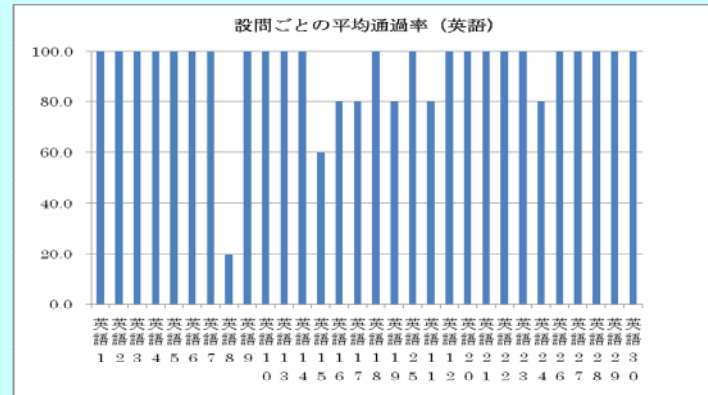
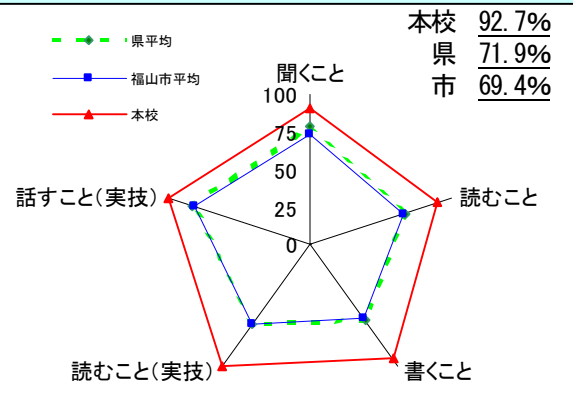
昨年度課題

- ① 「書くこと」の分野において、3人称単数現在形の肯定文・否定文を正しく書くこと。
- ② 「読むこと」の分野において、前の文章中の代名詞(there, it)が具体的に何を指すかを読み取ること。

昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ① 家族や授業の様子についての日記を添削し、人称に応じた動詞の使い方の理解を深めた。
 - ② 教科書の会話文に出てくる代名詞について具体的な名詞に置きかえて考えさせた。自己表現の文章を、積極的に目的格の代名詞を用いて書く指導を行った。
- 《本年度の目標値 「読むこと・話すこと・書くこと」の領域で平均通過率を10%程度上回る。》

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎英文を聞いて概要や要点を理解することができる (聞くこと) : 正答率20%
- 「Thursday」を「Tuesday」と聞き間違えている。
- ◎現在進行形について知識があり、会話文を組み立てることができる (読むこと) : 正答率60%
- ・現在進行形の文なのに「We are read books.」という答えをする生徒があり、「be 動詞の後に動詞の原形をもってくる」という「進行形の文型の理解」に課題があった。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業・家庭学習)

- 【英語科】
- ① 問われていることを正確にとらえるために、メモをとりながら聞く練習をする。また、授業初めのQ&Aのなかで、「Is there a math class on Thursday?」などと問いかけ、曜日についての復習を行う。
 - ② 毎日ノートにその日一日にしていたことを書かせ、現在進行形・過去進行形の文型が正しく使われているか添削指導する。
- 【全校・他教科等】
- ①年間30冊以上の読書をする。
 - ②ことばの教育の充実、「ひろしま学びのサイクル」を活用した授業改善をする。

取組みの検証

- 時期 定期テスト, 3月 ○目標値 80%
- 方法 テスト問題, 福山市調査問題

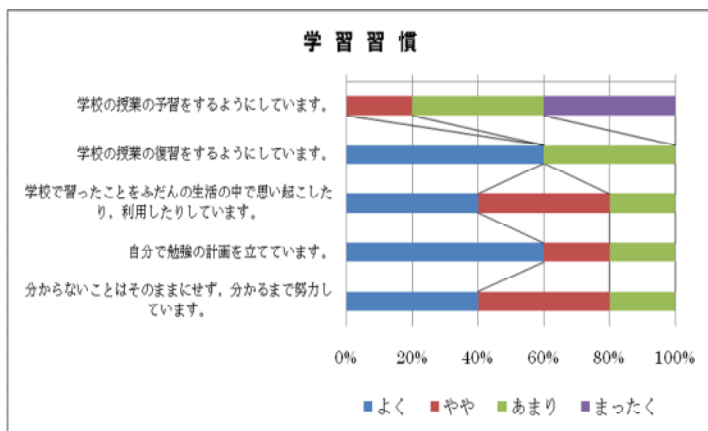
来年度の目標値

- 県平均を10%程度上回る。

授業改善シート〔質問紙調査〕

校番(18)番 福山市立 山野 中学校

1 生活・学習

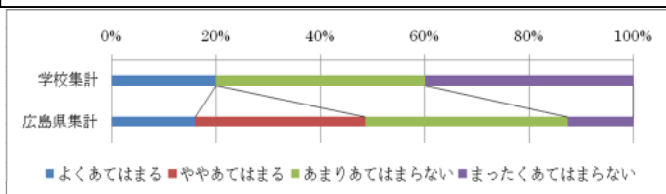


改善したい点(◎「基礎・基本」)	今後の具体的な取組みの内容
◎学校の授業の予習をするようにしている: 20%	・予習することのよさを説明し、予習することによって、より力が伸びたという実感をもたせ、さらに努力する意欲をもたせる。・「家庭学習の手引き」を使って指導する。
◎見たことや考えたことを人に伝えるとき、どのような順番で説明すると分かりやすいか考えながらしている: 60%	・人に伝える場を設定し、分かりやすくするための内容の精選や説明する順番を考えさせる。また、説明の後、振り返る場をもち、次に生かせるようにする。

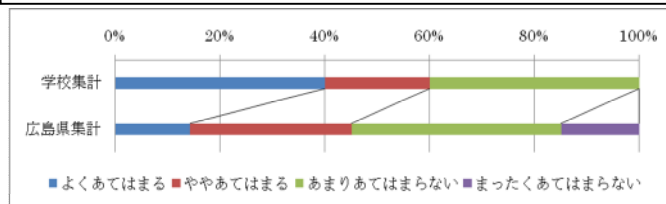
来年度の目標値	
	・「学校の授業の予習をするようにしている。」の数値が県平均を上回るようにする。
	・「見たことや考えたことを人に伝えるとき、どのような順番で説明すると分かりやすいか考えながらしている」の数値が県平均を上回るようにする。

2 教科学習への意識

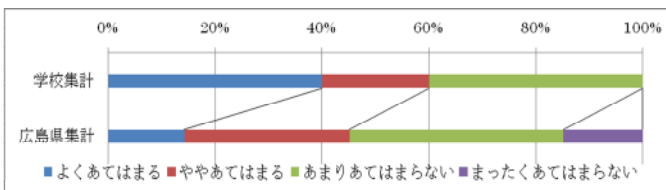
国語の授業では、中心となる言葉や文に線を引ながら文章を読んでいます。



数学の授業では、理由をあげて自分の考え方や解き方を説明しています。



英語の授業では、物語や説明文などの英語で書かれた文章を読むときは、書き手の伝えようとするのは何かを考えて読んでいます。



	生徒の回答と学校の指導についての課題(◎「基礎・基本」)	授業改善の方向性や具体的な取組み
国語	◎「国語の授業では、中心となる言葉や文に線を引ながら文章を読んでいます。」の項目の肯定的回答が20%。 ◎中心となる言葉や文に線を引かせるなど、段落の要点をとらえさせる指導。	・文章を読み、登場人物の心情が表れる箇所に線を引かせる。その線を引いた箇所が、どのような気持ちを表すかを考えさせる場面を設定し指導する。
数学	◎「数学の授業では、理由をあげて～説明しています。」の肯定的回答が60%。 ◎誤答を示し、生徒に間違いを見つけさせる指導。	・校内授業研究等で、誤答を示し、なぜ誤答なのか理由をつけて説明できる場面を設定していく。
英語	◎「英語の授業では物語や説明文などの英語で書かれた文章を読むときは、書き手の伝えようとするのは何かを考えて読んでいます。」の肯定的回答が60%。 ◎「話すこと」の指導において、話が続くようにさせるために、つなぎ言葉や身振り手振りが必要となる言語の使用場面を設定するなどの指導の工夫。	・書き手が伝えようとしているポイントの部分に下線を引ながら読み進めることを繰り返し練習させる。 ・Q&Aや、スキットを演じる中で、Yes や No に留まらず「Because～」などのつなぎ言葉を用いて理由を述べさせたり、「I think～」など自分の考えを付け足し、身振り手振りを用いながら説明したりするように指導する。

来年度の目標値	
	・国語→「国語の授業では、中心となる言葉や文に線を引ながら文章を読んでいます」(80%以上)。
	・数学→理由をあげて自分の考え方や解き方を説明する(80%以上)。
	・英語→「英語の授業では物語や説明などの英語で書かれた文章を読むときは、書き手の伝えようとするのは何かを考えて読んでいます。」(70%以上)

授業改善シート〔実施スケジュール〕

校番()番 福山市立

中学校

～ 8月		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
・ Plan		・ Do			・ Check			・ Action			
結果の分析・H22の改善計画の見直し H23の改善計画の実施		→			→ 検証			→ 次年度の計画			
全校・全教科	授業改善計画	<p>行事や、生徒会・委員会活動の中で、人に伝わりやすい説明の仕方や、順序を考えて発表する力を伸ばす。</p>									
		・委員会活動 ・学区民運動会	・文化祭	・生徒会役員 改選	・小中合同駅 伝大会						
国語	授業改善計画	<p>基礎学力の定着（前時の復習、漢字テスト）、文脈に表れる登場人物の心情理解、発問の工夫 聞き取りテストの実施</p>									
		研究授業	テスト分析		テスト分析			福山市調査問題 等の実施・検証	次年度に向けた 授業改善計画		
数学	授業改善計画	<p>基礎学力の定着（毎日の復習と課題の提出・5分間ドリルの実施）、理由をあげて説明する力の育成、 単元テスト、教材教具の工夫(生活の中からの数学的な事象も取り上げる)、発問の工夫</p>									
			テスト分析	研究授業	テスト分析			福山市調査問題 等の実施・検証	次年度に向けた 授業改善計画		
英語	授業改善計画	<p>ALTの活用（Q&Aやショートスピーチで自己表現をする力を伸ばす）</p>									
		①授業初めのQ&A で既習文型に曜日を使 って応答する練習 ②基本文型の定着 ③毎日ノートで自己 表現作文	④長文読解練習 テスト分析	⑤リスニング 練習	テスト分析			研究授業 福山市調査問題 等の実施・検証	次年度に向けた 授業改善計画		
生活・学習	授業改善計画	<p>「学習の手引き」「山野スタンダード」 の作成と指導</p>									
					アンケート調査				次年度に向けた 授業改善計画		